専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	ギター基礎知識A		授業形態 / 必・選	講義	必修
			年次	1年次	
授業時間	45分(1単位時間45分)	年間授業数	30回(30単位時間)	年間単位数	2単位
科目設置学科コース	ギタークラフト科2年制ギター製作コース ギタークラフト科3年制ギター製作総合コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 ☐	非該当 ☑	
担当講師 実務経歴					

授業概要
・ギター、ベース本体の各部名称　・構造の違い、製造方法の違いによる分類 ・楽器本体に踏査されるパーツ毎の種類と特徴　・12平均律と音階、フレット間隔を求める音響基礎数学。

到達目標
以上を項目ごとに細かく学び、楽器に対しての知識を深め、自分の作品製作に活かす。

授業計画・内容	
【前期】 1～4回目	(1本目)ギター、ベースにおける各部名称とその役割
【前期】 5～8回目	ギター、ベースの構造の違いによる分類
【前期】 9～12回目	各パーツの種類と特徴
【前期】 13～15回目	音響基礎数学
【後期】 1～4回目	(2本目)ギター、ベースにおける各部名称とその役割
【後期】 5～8回目	ギター、ベースの構造の違いによる分類
【後期】 9～12回目	各パーツの種類と特徴
【後期】 13～15回目	音響基礎数学
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	楽器の構造について深く学び、設計と製作の幅を広げます。
使用教科書	初回に配布する独自の教科書を使用。回によってテキストの追加配布を行う。

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	ギター製作概論Ⅰ		授業形態 / 必・選	講義	必修
			年次	1年次	
授業時間	90分(1単位時間45分)	年間授業数	38回(76単位時間)	年間単位数	5単位
科目設置学科コース	ギタークラフト科2年制ギター製作コース、ギターデザインコース ギタークラフト科3年制ギター製作総合コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 ☐	非該当 ☑	
担当講師 実務経歴					

授業概要
木工、塗装、組み立てといった製作のノウハウや、製作に必要な道具の仕立てや使い方、各種機械類を安全に使用する方法を学ぶ

到達目標
クラフトマンとしてメンテナンス術や機材使用法などを修得。

授業計画・内容	
【前期】 1～10回目	道具と刃物/機械加工
【前期】 11～19回目	(1本目)調整・リペア (1本目)塗装Ⅰ (1本目)組込Ⅰ
【後期】 1～9回目	ギター配線学 デザイン・製図
【後期】 10～12回目	アンプ・エフェクター基礎
【後期】 13～19回目	(2本目)調整・リペアⅡ (2本目)塗装Ⅱ (2本目)組込Ⅱ
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	楽器の製作方法について学び、実習に活かしていきます。
使用教科書	初回に配布する独自の教科書を使用。回によってテキストの追加配布を行う。

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	ギターリペア実習Ⅰ		授業形態 / 必・選	実習	必修
			年次	1年次	
授業時間	45分(1単位時間45分)	年間授業数	31回(31単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ギタークラフト科2年制ギター製作コース、ギターデザインコース ギタークラフト科3年制ギター製作総合コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 ☐	非該当 ☑	
担当講師 実務経歴					

授業概要
さまざまなリペアの場面で活用される技術を学ぶ。

到達目標
上記の中で、特に需要の多く必須とされるリペア技術の修得。

授業計画・内容	
【前期】 1～4回目	■フレット交換 ・喰い切り加工　・フレットを抜く　・指板調整　・フレット溝調整
【前期】 4～8回目	■フレット交換 ・フレットを打つ　・フレットエンドを削る　・フレットすり合わせ
【前期】 9～12回目	■ナット交換 ・ナットを抜く　・ナット溝調整
【前期】 13～16回目	■ナット交換 ・ナット厚、幅加工　・ナット高、弦溝加工
【後期】 1～5回目	■ダボうち ・ビス穴の拡張 ・ダボの製作　:1.スクレーパーを使用　2.紙やすりを使用
【後期】 6～10回目	■ダボうち ・ダボの製作　:3.サンダー使用　4.ボール盤使用　5.木殺しを使用
【後期】 11～15回目	■ダボうち ・ダボを接着する。 ・上面にはみ出している部分を切断し、ノミで上面と面一にする。
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	製作にも修理にも必要とされる技術の習得を目指して実習を行います。
使用教科書	初回に配布する独自の教科書を使用。回によってテキストの追加配布を行う。

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	ギター製作Ⅰ-A		授業形態 / 必・選	実習	必修
			年次	1年次	
授業時間	45分(1単位時間45分)	年間授業数	691回(691単位時間)	年間単位数	23単位
科目設置学科コース	ギタークラフト科2年制ギター製作コース ギタークラフト科3年制ギター製作総合コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 ☐	非該当 ☑	
担当講師 実務経歴					

授業概要
木工、塗装、組み立てといった製作のノウハウや、製作に必要な道具の仕立てや使い方、各種機械類の安全な使用法など、基礎技術を学ぶ。

到達目標
上記基礎技術の修得。

授業計画・内容	
【前期】 1回目～345回目	本科目前に行われる講義「ギター製作概論Ⅰ」の内容を受けての実習。 一作目デタッチャブルモデルの製作。
【後期】 1回目～346回目	本科目前に行われる講義「ギター製作概論Ⅰ」の内容を受けての実習。 2作目セットネックモデルの製作。
備考	個人の作業進行状況により、3本目の自由製作が可能。
評価方法	学期末の試験、及び平常点(授業態度、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	講義で得た知識、他の実習で得た技術を利用して製作を行っていきます。
使用教科書	初回に配布する独自の教科書を使用。回によってテキストの追加配布を行う。

専門学校ESPエンタテインメント東京

授業科目名	ギタークラフト実地演習Ⅰ		授業形態 / 必・選	演習	必修
			年次	1年次	
授業時間	180分(1単位時間45分)	年間授業数	7回(28単位時間)	年間単位数	1単位
科目設置学科コース	ギタークラフト科2年制ギター製作コース、ギターデザインコース ギタークラフト科3年制ギター製作総合コース				
授業科目要件	実務経験のある教員による授業科目		該当 ☐	非該当 ☑	
担当講師 実務経歴					

授業概要
協力企業を招いた技術、知識のセミナーや企業見学。ライブイベントや作品展、コンテストへの参加。

到達目標
ギター、ベースギターに製品として求められる品質を、多角的に考えられる思考を身につける。

授業計画・内容	
【前期】 1回目	ライブ演習
【後期】 1～2回目	学園祭:準備日①②
【後期】 3～4回目	学園祭:製作作品展示会①②
【後期】 5回目	学園祭:片付け、原状回復
【後期】 6回目	ギタークラフトコンテスト
評価方法	平常点(参加状況、レポート提出状況・内容、出席率等を総合的に評価)
学生へのメッセージ	他者にプレゼンをしたり、その魅力を言語化したりすることは社会人にとって必要な能力です。 加えて他者の作品から学ぶこともたくさんあるはずです。積極的に取り組みましょう。
使用教科書	回によって資料を配布。